mundi
2019 April No.67

わたしが見つけた SDGs Vol.7

3.すべての人に健康と福祉を
6.安全な水とトイレを世界中に

写真提供：WaterAid / Anna Kari

病院に安全な水がない

妊娠9か月のお腹をかかえて川で水くみをするタンザニアのマリアさん。彼女が出産のために入院しているキオンボイ病院では、水道はあるものの平日数時間しか水が出ないため、マリアさんはしょっちゅう川に水くみに来ていた。「トイレも水も不衛生なので、ここで出産するのは不安です」とマリアさんは言う。この病院は毎日20人以上の出産を扱う規模でありながら、給水設備が整っていないため医療従事者が手を洗えず、医療器具も洗浄することができなかった。お母さんと赤ちゃんはつねに感染症の危険にさらされていた。

このような状況はキオンボイ病院に限ったことではない。WHOの調査によると、アフリカで安全な水を利用できない保健医療施設は42パーセントにのぼる。タンザニア女性の約4割は自宅で出産するが、家の中にも清潔な水がないことが多く、基本的な衛生設備がないため安全性はさらに低い。この問題を解決するため、私たち「ウォーターエイド」は保健医療施設における水・衛生状態の改善に力を注いでいる。給水・衛生設備を設置するだけではなく、水・衛生に関する政策やガイドラインが策定・導入されるよう、提言活動にも取り組んでいる。

その後、キオンボイ病院には清潔な水を供給する設備やトイレが設置され、より安全な環境で赤ちゃんの誕生を手助けできるようになった。水・衛生の支援を通じて、一人でも多くの女性が安心して出産できるようになることを願っている。

今月の投稿（文）高橋 郁さん
東京都墨田区に事務所を置く、水・衛生の課題に取り組むNGO「ウォーターエイドジャパン」の事務局長。2012年より現職。

あなたの投稿をお待ちしています！

「わたしが見つけたSDGs」に写真をお寄せください。貧困や気候変動、格差ほか、いま世界が直面している課題に取り組む人々の姿など、SDGsの17の目標を身近に感じられる作品をお寄せください。
応募要項：写真1点（ご自身が撮影されたもの）、文字原稿400字以内。
＊写真内の被写体に関する肖像権、およびその他の権利は、投稿者の責任において、被写体の承諾を得るなど必要な措置をとったうえでご応募ください。

ご応募・お問い合わせ先▶ML_JICAPR@jica.go.jp（『mundi』編集部宛て）

SDGsとは

持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals: SDGs）は「誰一人取り残さない」をスローガンに、格差や貧困、環境破壊など、世界が直面している問題の根本的な解決を目指す、17分野の国際目標。

持続可能な開発目標（SDGs）とJICAの取り組み
URL:https://www.jica.go.jp/aboutoda/sdgs/

独立行政法人 国際協力機構

VEGETABLE OIL INK

[ムンディ] 平成31年4月1日発行（毎月1回1日発行） 編集・発行：独立行政法人 国際協力機構
〒102-8012 東京都千代田区二番町5-25 二番町センタービル TEL:03-5226-9781 FAX:03-5226-6396 http://www.jica.go.jp/

ISSN 2188-0670